

辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2015年11月2日・No30》

連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



三上智恵監督《講演会》大成功

会場いっぱいの250人が参加

初めて耳にする話に、会場には何度も低いどよめきが



三上智恵監督

北九州連絡協議会と北九州革新懇が共同で取り組んだ、三上智恵監督の講演会が、11月1日、商工貿易会館で開かれました。開演1時間前から参加者が来始め、関心の高さを伺わせました。

沖縄のテレビ局に勤めていた監督ですが、テレビ放送などでは、真実を伝えるのにも多くの制限があるし、地方局沖縄のニュースは全国にとどかない、だから、制約のない自主製作の映画で伝えようという熱い思いが、監督への動機になったとのことでした。

《感想》

●日本はベトナム戦争、イラク戦争などはっきりとアメリカの戦争に参加してきたこと。沖縄の米軍は軍服に「OKINAWA」のネームが縫い取られていることを初めて知った。●オープニングの青い空合唱団の演奏、DVDの映像も良かった。●女性の身で、こんなに自分に出来ることを頑張っているなんて脱帽です。●私も「頑張らないからくじけない」で、三上さんのように、明るく続けていきたいです。●軍事的な話が、地元の視点からで、とても勉強になりました。●沖縄の問題は、日本の今の現状を変える大切なことなのだ、再認識させられました。●イラクのパルージャで、子ども達を殺している海兵隊員の肩章に「オキナワ」の文字があるという事実。大浦湾のサンゴを殺すことは、新しい種が生まれる源を殺すということ。知らなかったことが恥ずかしい事実がたくさんありました。生きていく、たたかう力をいただきました。ありがとうございました。●「変な話、人は手や足を刺されても死なないが、心臓を刺されたら死ぬ。その心臓が大浦湾」の話が、強烈に胸に残りました。



講演会終了後、安倍政権に対する講義の写真を撮りました。

《2015.11.1 三上智恵監督講演会・フォトレポート》



オープニングは、素敵な青い空合唱の歌



あふれるように出てくる監督の話



開会挨拶の森下共同代表



右は司会の久保さん。「あの人プロ？」と参加者2人から聞かれました



お礼の花束を渡す南川共同代表



閉会の挨拶をする八記事務局長

会場いっぱいみなさん



※本当にたくさんの方に参加していただきました。みなさん、ありがとうございました。世話人も各人が持ち場で頑張り、予定通りの進行を終えることができました。